

第210回 新宿区都市計画審議会（令和4年7月22日開催）でのご意見

【新型コロナウイルス感染症の拡大に関する意見の概要】

- ・ウィズコロナの視点で区の他部署も含めて検討してもらいたい。
- ・ポストコロナという言葉もあったが、もうウィズコロナとして考えなければならない。
- ・働き方の変化に合わせ、自宅や自宅周辺について記載した方が良いのではないか。
- ・既存のオフィスの変化として、執務スペースは減少したが、打ち合わせスペースは増え、総合的にはオフィススペースは減っていないようだ。
- ・働き方（働く場）については、選択肢を増やしていくことが重要だと考える。
- ・大学のキャンパスについて学生にアンケート調査をしたところ、授業が対面とオンラインとハイブリッドになったのはよいが、他の学生とリアルの場で会う機会や対面での議論などを求めていることが分かった。

【西早稲田駅周辺エリアに関する意見の概要】

- ・エリアの範囲が広すぎるのではないか。もう少し、限定してはどうか。
- ・エリア内にある戸山ハイツは、一人暮らしの高齢者が多く、子供が少ないなど、様々な課題を抱えている。
- ・図に記載されている「歩行系幹線」だが、タクシーの抜け道になっている。学生は、その北側にある戸山公園内の通路をよく利用していると聞く。
- ・このエリアに新たに特別支援学校が整備される予定のため、動線について要望があると聞いている。（場所は、旧東京都心身障害者福祉センター跡地）